

殺菌剤

ばれいしょ・きゅうり・なす・トマト・たまねぎ等の主要病害に

日農 **ブリザード**® 水和剤

®は日本農薬(株)の登録商標

たまねぎ



べと病

だいず



茎疫病

トマト



疫病

メロン



べと病

ばれいしょ



疫病

灰色かび病

なす



すすかび病



キックバック効果 **+** 病勢進展抑制効果で
(感染直後の治療効果)

疫病・べと病・うどんこ病を防ぐ

きゅうり



べと病



うどんこ病



褐斑病



(写真はイメージです)

感染直後の治療効果と
病勢進展抑制効果

日農 ブリザード®水和剤

有効成分：シモキサニル……24.0%

殺菌剤分類 27

TPN………60.0%

殺菌剤分類 M5

安全性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すいう通称)

特長

- シモキサニルとTPNの混合剤です。
- シモキサニルは浸透性に優れ、感染直後の菌糸の生育を阻止します。=“キックバック効果”
- TPNは菌の侵入を阻止します。これにシモキサニルのキックバック効果が加わり、すでに形成された病斑から周辺に病害が拡大するのを抑えます。=“病勢進展抑制効果”
- 耐性菌出現の可能性が低い薬剤です。
- 各種薬剤耐性菌(フェニルアマイド系、ストロビルリン系)にも有効です。

■適用病害虫および使用方法

2024年4月適用拡大 (2024年4月現在の登録内容)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数	TPNを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	疫病	800~1500倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内	5回以内	
		250倍	25ℓ/10a						
	夏疫病	800~1000倍							
	灰色かび病	1000倍							
トマト	疫病	1200~2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内		3回以内	6回以内 (土壌灌注は2回以内、 散布、常温煙霧、くん煙 及びエアゾル剤の噴射は 合計4回以内)	
	葉かび病 すすかび病	1200倍							
きゅうり	べと病	1500~2000倍		1500倍	うどんこ病 褐斑病 炭疽病			1500倍	3回以内
	べと病	2000倍							
はくさい	べと病	2000倍		収穫14日前まで	2回以内		3回以内 (はくさい又は定植前の 土壌混和は1回以内、 散布及び無人航空機散布は 合計2回以内)		
メロン				収穫3日前まで		5回以内			
たまねぎ	べと病 灰色かび病 白色疫病	1200倍		収穫7日前まで	3回以内	6回以内			
あずき	茎疫病	800倍		収穫14日前まで		3回以内 (種子処理は1回以内)			
なす	すすかび病 うどんこ病	1500倍		収穫前日まで		4回以内			
だいず	茎疫病	1000倍	収穫21日前まで	2回以内	2回以内				
たばこ	うどんこ病 疫病	1200倍	100~180ℓ/10a 収穫10日前まで						

上手な 使い方

- 感染が予想される時期に、7~10日間隔で散布してください。
- 病気が進んでからの防除では十分な効果が出にくいので、**予防的な防除がおすすめです。**

⚠️ 注意事項

- 石灰硫黄合剤、ニテンピラム水溶液、水酸化第二銅剤およびボルドー液等アルカリ性農薬との混用はさけてください。
- ばれいしょに希釈倍数250倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
- はくさいに使用する場合、黄芯系などの葉肉の柔らかい品種には葉害を生じる場合がありますので注意してください。特に大根系品種には葉害を生じるので使用をさけてください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 畜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 薬液タンクの洗浄廃液は放置せず、速やかに安全な場所に処理してください。
- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。

- 粉末は皮膚に対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするるとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

①使用前にはラベルをよく読んでください。②ラベルの記載以外には使用しないでください。③小児の手の届く所には置かないでください。

レイミーの農薬チャットルーム

ホームページに遊びにきてね!



日農ホームページ



NICHINO

日本農薬株式会社

東京都中央区 京橋1丁目 19番8号

TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

2024年4月作成版(Z)CY12404S